

# 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を 考えることができる児童



※解答類型1

選択肢1の「調査の目的や手順、調査結果を順序立てて書いている。」にしよう。

特徴的な解答類型

この問題に対して、次のような考えをもつ児童がいました。

文章全体の構成や展開を考えて、花山さんの文章のくふうを説明したものととして適切なものを選ぶ問題

【花山さんの文章の一部】まで書き進めた花山さんは、読み手もいっしょに考えて読むことができる文章になっているかどうかを確かめています。花山さんの文章のくふうを説明したものととして最も適切なものを選びましょう。

【花山さんの文章の一部】

## 暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう

1 はじめに  
夏休みに外出したとき、長そでの服を着ている人を見かけた。暑いときは、そでがアみじかい方がすずしいのではないかなぜ、長そでの服を着ているのか、ふしぎに思い、暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふうについて調べることにした。

2 どうして暑い日に長そでの服を着るのか  
「生活と太陽」という本には、「日差しの強いときにはだを出して日焼けをすると、はだがひりひりしたり、水分が失われたりする。」と書かれている。また、「世界の衣服」という本には、「暑い国の中には、はだのほとんどを衣服でおおっている人たちがいる。皮ふに直しゃ日光を当てない方がすずしいのである。」と書かれている。①強い日差しが照りつけるえん天下では、はだを出しすぎないように着る物をくふうすることができそうだ。

3 すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのか  
「熱中しようかん境保健マニュアル2022」には、暑さをさける衣服のくふうとして、「ゆったりした衣服にする。」「えり元をゆるめて通気する。」と書かれている。また、「夏のくらし方」という本には、「服とはだの間に風が通るようにえり元やすそをゆったりさせると、すずしくなります。」と書かれている。〈図〉のように衣服の形や着方を意識してくふうすることで、長そでの服でもすずしく快適に過ごすことができそうだ。



では、衣服の形や着方以外に、快適に過ごすくふうはあるのだろうか。

花山さんの学級では、夏を快適に過ごすためのくふうについて調べて考えたことを書き、友達と報告し合うことになりました。花山さんは、「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について調べ、文章を書いています。次の「花山さんの文章の一部」をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

2

クローズアップ  
する設問

この問題に対して、児童がこのように考えるようになったきっかけや理由を想像してみましよう。

A この児童は、問題をどう捉えたのだろうか？

B この児童に、授業の中でどうアプローチしますか？

## 授業の改善・充実に向けた説明会 I への参加にあたって

- 小学校国語では、大問2 ーを取り上げて説明します。
- 下の二次元コードを読み取ると、国立教育政策研究所HPに掲載されている「全国学力・学習状況調査**解説資料**小学校国語」のPDFを閲覧することができます。
- 当該**解説資料**のP.20～30(PDF上ではP.22～P.32)に、今回取り上げる大問2について解説されていますので、ご一読ください。



[https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26kaisetsu\\_shou\\_kokugo\\_kkykf.pdf](https://www.nier.go.jp/26chousa/pdf/26kaisetsu_shou_kokugo_kkykf.pdf)

